

美郷町の初代教育長に

高橋 福雄 氏(美郷町畑屋)

美郷町の初代教育長に昨年十二月二十一日、高橋福雄氏(美郷町畑屋、旧千畑町教育長)が就任しました。
なお、任期は二年間です。

美郷町の教育委員は昨年十一月一日の合併と同時に、町長職務執行者の専決処分により任命され、同日開かれた暫定教育委員会で暫定の教育長に高橋氏を互選していました。

その後、昨年十二月に開かれた町議会定例会で、新町長が教育委員五人の任命について同意を得たことを受けて、同月二十一日に開かれた教育委員会で再び互選され、正式に教育長として就任しました。

就任のあいさつ



美郷町教育長
高橋 福雄

このたび美郷町教育長に就任させていただきます。新生美郷町の教育を担うこととなりますが、その責任の重大さを改めて痛感しております。合併と同時に旧町村から引き継いだ教育的課題について、その内容を精査し、緊急度合いや地域的バランスを考慮しながら中期的計画を作

成し、学校教育、幼児教育、社会教育全般にわたって取り組んでまいります。課題は山積しておりますが、学校では、子どもたちが学びやすい環境、教師が活動しやすい環境づくりに最大限努力してまいります。

近年、子どもたちを取り巻く社会情勢が悪化しており、通常感覚では理解できない事件が全国的に頻発しており、心を痛めております。何か歪んだ部分を浄化できないものか、保護者や地域の皆さんと一緒に考えてまいりたいと思います。

未来ある美郷の子どもたちが、「豊かな心」と「生きる力」を培い、次の時代を支える原動力となってくれることを切望しております。

議会 臨時会

美郷町議会の第二回臨時会が二月八日、千畑庁舎で開かれました。

今回の臨時会では、財産の取得や工事請負契約の一部変更、平成十六年度美郷町一般会計補正予算など十四の議案について審議が行われ、いずれも原案のとおり可決されました。

【可決された議案】

- 大曲仙北広域市町村圏組合を組織する地方公共団体の数の減少及び大曲仙北広域市町村圏組合規約の変更について
- 大仙美郷環境事業組合を組織する地方公共団体の数の減少及び大仙美郷環境事業組合規約の変更について
- 三月二十二日から大仙市が設置されることに伴い、規約を改正するものです。
- 財産の取得について
- ① 消防団員の被服(絆天、活動服一式、幹部等盛夏服一式)を購入します。
- ② 六郷保育園及び仙南保育園の厨房機器を購入します。
- 損害賠償の額を定めることについて
- 町営住宅や千屋松杉並木地内の車両への落雪事故など四件の事故について、損害賠償の額を定めました。
- 工事請負契約の一部変更について
- 次の四つの工事請負契約の一部を変更します。
- ・ 黒沢地区簡易水道施設整備工事
- ・ 東部地区簡易水道配水池築造工事
- ・ 東部地区簡易水道新設工事
- ・ 公共下水道工事
- 平成十六年度美郷町一般会計補正予算について
- 平成十六年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算について

あなたの「声」を町長に直接伝えませんか

3月のふれあい談話室

期 日	時 間	場 所
3月22日(火)	午後5時～ 午後6時30分	役場仙南庁舎2階 応接室(元村長室)
3月23日(水)		役場六郷庁舎2階 町長室
3月24日(木)		役場千畑庁舎1階 応接室(元町長室)

町長が各庁舎に出向き、来庁された町民のみなさんから町政へのご意見やご要望を直接お伺いします。個人でも団体でもお気軽にお立ち寄りいただき、町長へ直接お話しください。

町長が週1日 役場千畑庁舎と仙南庁舎で執務

移動町長室

曜 日	時 間	場 所
毎週火曜日	午前9時～	役場仙南庁舎
毎週木曜日	午後3時	役場千畑庁舎

町長が毎週1日、役場千畑庁舎と仙南庁舎で執務していますので、ご用のある方はお立ち寄りください。

なお、会議への出席等により、不在の場合や実施できない場合があります。



役場(六郷庁舎)町長公室 秘書広報班 ☎84-1111(内線1225)

「想とジレンマ」
ここ何年となかった豪雪に随分と汗をかかせられた二月から、ようやく春の足音が聞こえる三月に入りました。美郷町として初めて迎えた冬でしたので、除雪に関わる職員は体と気を使い、町も相応の予算を使いましたが、様々なご意見もいただきました。予測できない雪に限りある人員でどのように対応していくのか、来年に向けての検討課題です。

さて、今月は卒業の月。美郷町内でも三つの中学校、七つの小学校で共に学んだ友、校舎との別れに涙する卒業式があります。卒業式は特別なものですので、私としても何とか出席したいと思っていますが、体一つにつき残念ながらすべてには出席できません。この時期ほど孫悟空に憧れることはありません。何とか分身を作りたい気分です。

しかし世の中、思い通りにいかない



美郷町長
松田 知己

ことが多いのが常です。そう思い直しながら、出席できない学校に心の中でお詫びしておりますが、三月はこうした想いを抱くものがあります。予算です。これもなかなか思い通りにはいきません。今年の予算案編成は殊のほか大変でした。

私は仙南の助役時代から通算八回、この作業に携わってきておりますが、今年はずっとない経験でした。旧三町村の継続事業や積み残し事業への対応、旧三町村間で格差のある制度の統一化などで支出が増大する一方で、収入は減少し、取り崩す貯金も少ない状況。はじめの段階では三十二億円の収入不足でした。何とか切り詰め、格差を約七億円まで調整しましたが、万策尽き、貯金を下ろすことで帳尻を合わせました。大切な住民サービスや事業は守りながらも、我慢してもらいたい内容も含む予算案となっています。想いに近づけば財政は逼迫し、財政を考えると、心の中で皆さんにお詫びしながら、ご理解いただけることを信じて編成作業に当たった次第です。

これまで「やりくり」には多少の自信はありましたが、美郷の予算のやりくり、これはかなり厳しいぞ。体も頭もフル回転です。

写真

本町出身で東京大学総長の佐々木毅さん(右)が2月4日、役場六郷庁舎を訪れ、松田町長と会談。美郷町誕生を祝う記念色紙をお贈りいただきました。